

2 学期の学習オプション

よくある質問

(FAQ)

Q. すべての生徒が、春学期にバーチャルまたは学校ベースを選ぶ自由がありますか？

A. はい。Pre-K からグレード 5 までのすべての生徒は、春学期に向けてバーチャルまたは学校ベースを選択できます。校長から春学期のインテントフォームについての情報を送信します。

はい。グレード 6-12 までのすべての生徒は、春学期には学校ベースまたはバーチャルを選択できます。[2 学期インテントフォーム](#)でグレード 6-12 までのお子さんのための決断をお願いします。グレード 6-12 のお子さんごとに、個別の回答を提出する必要があります。

Q. 春学期のバーチャル学習の変更は、小学生（K-5）にも適用されますか？

A. いいえ。この変更は、グレード 6-12 の生徒に適用されます。しかし、バーチャルで学習することを選択した小学生（K-5 の学年）は、カメラでライブバーチャルレッスンに参加し、セッション中に教師や級友とコミュニケーションをとる必要があります。これは、グループ全体のライブレッスンと小規模グループのライブレッスンの両方で必須です。教師が生徒の理解度と基準の習熟度を正確に評価できるように、生徒は課題を完了する必要があります。

Q. 11 月 30 日の午前 8 時までに、Pre-K からグレード 5 までの子どもごとに小学校の春学期のインテントフォームに記入しなかった場合、どうなりますか？

A. その生徒には学校ベースのスケジュールが割り当てられ、登校することが求められます。

Q. 11 月 30 日の午前 8 時までに、グレード 6-12 の子どもごとに 2 学期のインテントフォームに記入しなかった場合、どうなりますか？

A. その生徒には学校ベースのスケジュールが割り当てられ、登校することが求められます。

Q. グレード 6-12 までの子どもにバーチャルオプションを選択した場合、バーチャル教師はマディソン・シティ・スクールの教師になりますか？

A. マディソン・シティ・スクールの教師とお子さんとの間でスケジュール調整ができるようあらゆる努力を払います。ただし、一部の授業は、ACCESS または Edgenuity の学習プラットフォームを通じて他の教師が指導します。

Q. バーチャル学習（グレード 6-12）を選択した場合、2 学期の子どもへの要望はどのように変わるのでしょうか？

A. 生徒には、より多くの責任と時間的な取り組みが期待されます。たとえば、マディソン・シティ・スクールの教師が教えるすべてのクラスの生徒は、授業時間の最初にクラスにログインし、カメラをオンにし、授業に参加する必要があります。生徒は、授業全体に参加する必要があります。そうでない場合、欠席とみなされます。現在の出席ポリシーが適用されます。生徒が ACCESS または Edgenuity を受講している場合、生徒は毎日授業にログインし、課題を期日までに提出し、ペースを維持して予定どおりにコースを完了する必要があります。生徒が授業に欠席していたり、予定どおりに課題をこな

していなかったりする場合、セカンダリーバーチャル管理者のジャッキー・ジェニングスが保護者に連絡します。

Q. 今、バーチャル学習を選択していて、後で学校ベースの指導に変更したい場合、許可されますか？

A. いいえ、2学期にバーチャルを選択すると、2020-2021年の残りの学校年度はそれを守ってください。

Q. 子どもに学校ベースの学習を選択して、COVIDにより隔離されたり病気になったりした場合、学校ベースのクラスから除外されますか？

A. いいえ。生徒の学校ベースのクラスの教師は、生徒をサポートし、隔離または病気の間も協力して、生徒が必ず授業に復帰できるよう援助します。

Q. 現在は学校ベースの学習を選択したが、医学的な問題や懸念のために子どもをバーチャル学習に移行する必要がある場合はどうすればよいですか？

A. 保護者は例外を要求することができますが、医師からの文書の提出をお願いすることがあります。例外が認められた場合、中学生には Edgenuity 教師による Edgenuity 授業で構成された新しい授業スケジュールが与えられます。また、生徒は学校ベースのコースをどの程度こなしているとしても、Edgenuity の各授業のすべての課題を完了するように求められます。

例外が認められた場合、小学校の生徒は、学年レベルのバーチャル教師が指導する別の教室に移動します。

Q. 中学生（グレード 6-12）のバーチャル学習を、1学期の授業のやり方から変更するのはなぜですか？

A. これらの変更は、生徒への配慮に基づいています。私たちは、教師がすべての生徒により個別のサポートができるよう、教師をバーチャルまたは学校ベースどちらかの授業に専念させる必要があります。それはハイブリッドの授業ではむずかしいのです。

Q. 子どもが春学期に向けてバーチャル学習する場合、グレード 6-12 の生徒が新しいコース科目のためのフォームを完成させる必要があるのはなぜですか？

A. ハイブリッドクラスがなくなるため、バーチャルクラスの生徒が受けられる授業の数が減少しているからです。ただし、授業のすべてがバーチャルの生徒か、または学校ベースの生徒かのいずれかになることで、教師は生徒全員にさらに注意を向けることができますようになります。

Q. 子どもは毎日、バーチャルクラス（グレード 6-12）にどれくらいの時間を費やすことが期待されていますか？

A. お子さんが MCS 教師のいるバーチャルクラスにいる場合でも、MCS 教師が指導するバーチャルクラスの ACCESS、および Edgenuity を組み合わせている場合でも、毎日 6～7 時間の授業や学習に参加することが期待されます。この学習時間の量を守れない生徒は、バーチャルクラスでは成功しません。

Q. バーチャル学習（グレード 6-12）を選択した場合、生徒は毎日一定の時間にログインすることが求められますか？

A. はい、マディソン・シティ・スクールの教師が教える授業に割り当てられたお子さんは、与えられたスケジュールに従って、毎日授業に最初から最後まで出席しなければなりません。そうしないと欠席扱いになります。現在の出席ポリシーが適用されます。

Q. バーチャルの生徒は、最終試験（グレード 6-12）をどのようにして修了しますか？

A. バーチャルの生徒は、試験監督からオンラインで最終試験を完了するように求められる場合もあれば、最終試験を完了するために校舎に来てもらうように求められる場合もあります。

Q. 子どもにバーチャル学習を受けさせたいのですが、課外授業や学校ベースのコース（グレード 6-12）に参加させたい場合はどうすれば良いですか？

A. グレード 9-12 の生徒は、舞台芸術、職業技術教育、運動競技のための学校ベースの科目に参加できます。これらのコースは実技であるという特性上、バーチャルでは実施できないからです。

グレード 6-8 のバーチャル生徒は、日中は学校の授業に参加できませんが、運動競技やクラブなどの課外活動に参加することはできます。

Q. インテントフォームの回答が受領されたことはどのようにしてわかりますか。また、回答を変更することはできますか？

A. インテントフォームで回答を送信すると、回答を記載した確認メールが送信されます。確認メールにより、期限までは回答を変えることもできます。